

217号建物コンジット管改修工事

| | | | | | | | | |
|---------------------|------------------|------|------|------|----|------|-------------|-----|
| 工事名称 | 217号建物コンジット管改修工事 | | | | | | 図面 番号 | 1/6 |
| 業務隊長 | 管理科長 | 営繕班長 | 施設管理 | 工事企画 | 管財 | ボイ係長 | 設計 | |
| | | | | | | | | |
| 陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科 | | | | | | | 令和7年 6月 30日 | |

特記仕様書

- 1 件名
217号建物コンジット管改修工事
- 2 場所
福岡県久留米市国分町100番地 陸上自衛隊 久留米駐屯地
- 3 概要
217号建物のコンジット管改修工事を実施する。
- 4 一般事項
 - (1) 本工事は本仕様書の他、国土交通省大臣官房営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 令和4年度版（機械設備工事編）（建築工事編）」及びメーカー仕様により実施するものとし、仕様書に記載なき事項でも技術的に必要とされる事項は請負者の責任において実施する。
 - (2) 本仕様書及び作業に際し疑義が生じた場合は監督官と協議した後に実施する。
 - (3) 本工事の写真は、作業前・中（各工程毎）・後及び材料・機材等、監督官の指示する個所を撮影し工事用アルバム（A列縦）に整理のうえ、監督官に1部提出する。
 - (4) 本工事に使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受け、合格したものを使用する。
 - (5) 本仕様書に記載なき事項といえども施工上当然必要とされる事項については請負者の責任において実施すること。
 - (6) 施工中、他の個所に汚損又は破損等を及ぼした場合は、速やかに監督官に報告するとともに請負者の責任において速やかに原状復旧するものとする。
 - (7) 本工事で発生した金属発生材については、発生材調書を作成の上、監督官の指示する場所に集積する。その他の発生材については、請負者の負担及び責任において搬出处分する。
 - (8) 本工事に使用する電気及び水は請負者が準備するものとする。やむを得ず、駐屯地側の電気、水を使用する場合事前に監督官と協議した後、所定の手続き等を実施し使用することができる。ただし使用に要した費用については、請負者の負担とする。
 - (9) 作業中の安全管理には十分留意し、事故等が発生しないよう万全を期すものとする。万一事故が発生した場合は請負者の責任において処置し、官側は一切責任を負わないものとする。

5 特記事項

- (1) 全般
 - ア 本工事は本仕様書に基づき施工するものとするが細部寸法は現地にて採寸のうえ監督官の承認を受け実施するものとする。
 - イ 請負者は工程表を作成し、事前に監督官と調整のうえ承認を受けた後、工事を実施する。
- (2) 蒸気配管材料等は次のとおりとする。
 - ア 使用する配管材料は下表のとおりとする。

| 種別 | 管の材料 | 接合方法 |
|-------|--|--------------|
| 蒸気管 | 配管用炭素鋼鋼管（黒） （JIS G 3452） | ねじ・溶接・フランジ接合 |
| 還水圧送管 | 圧力配管用炭素鋼鋼管（S c h - 40・黒） （JIS G 3454） | ねじ・溶接・フランジ接合 |

イ 使用する配管付属品は下表のとおりとする。

| 種別 | 規格 |
|------|-------------------------------|
| 玉形弁 | 青銅弁 10K フランジ形(JIS B 2011) |
| 伸縮継手 | ベローズ型・複式 50A・80A (JIS B 2352) |

ウ 蒸気管の施工は、全て管の温度変化による伸縮を考慮して行い、膨張時に配管の各部に過大な応力がかからないように、かつ、配管の勾配を確保できるものとする。

- エ 横走り管の吊り金具及び振れ止め支持間隔は2m以下とする。
 - オ 蒸気主管は約15m以内に、また、立上り底部その他各種装置の取り付け両端等必要な個所に、それぞれフランジ継手を挿入し、管及び機器類の取り外しを容易にするものとする。
 - カ 本工事における蒸気管の横走り管の支持は、原則ローラー金物を使用し、形鋼振れ止め支持により下方より支持するものとする。
 - キ 室内に露出する管の壁面よりの間隔は、裸管、被覆管とも40mm以上とする。
 - ク 配管接続部については細部は現場合わせとする。
- (3) 保温工事
- ア 新設する蒸気配管については保温を行うものとし、種類については下表によるものとする。

| 区分 | 施工箇所 | 保温の種類 |
|-----|------|------------------------|
| 蒸気管 | 屋外露出 | E2・(イ)・II E2・(ロ)・II |
| | 機械室 | B・(イ)・II B・(ロ)・II |
| | 暗渠内 | D・(イ)・II D・(ロ)・II |

(4) 塗装工事

ア 配管は塗装するものとし、種別については下表による。

| 管種 | 塗装箇所 | 塗装種別 | 塗り回数 | | | 備考 |
|------------|------|------------|------|-----|-----|-------------|
| | | | 下塗り | 中塗り | 上塗り | |
| 蒸気管及び還水圧送管 | 露出 | アルミニウムペイント | 2 | 1 | 1 | 下塗りは錆止めペイント |
| | 隠ぺい | 錆止めペイント | 2 | — | — | |

- イ 錆止め塗料は、亜鉛めっき以外の鉄面はJISK5674鉛クロムフリー錆止めペイントとし、亜鉛めっき面は、JISK5629鉛酸カルシウム錆止めペイント又は、JASS 18 M-109変性エポキシ樹脂プライマーを使用するものとする。
- (5) 土工事
- ア 掘削にあたっては、事前に埋設物等の確認を監督官と共に実施し既設工作物等に損傷を与えないように十分注意する。
 - イ 本工事の埋戻し土は発生土を使用し、残土については監督官の指示する場所に見栄えよく敷き均すものとする。

(6) 地業工事

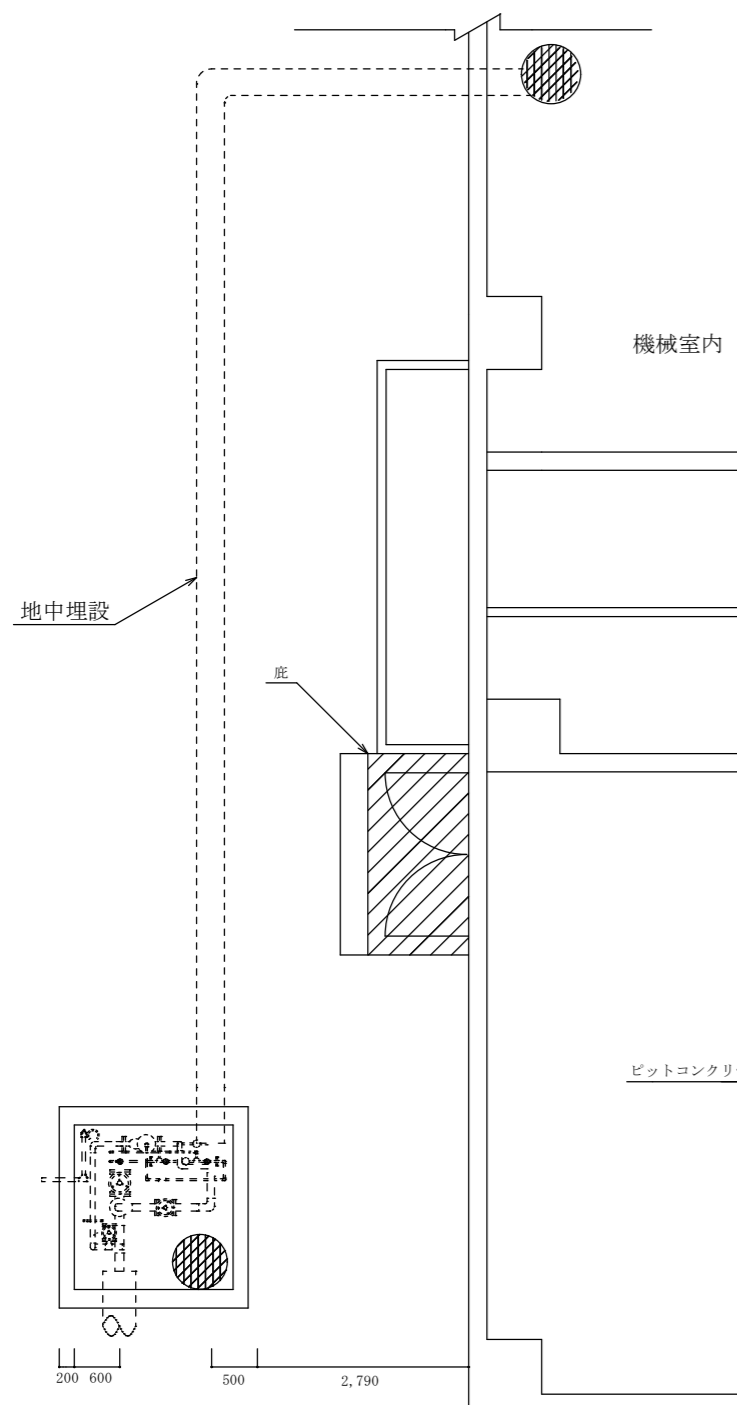
- ア 砂利地業は、次による。
 - (a) 地業工事は、再生クラッシャーラン、切込砂利又は切込砕石とし、JIS A 5001(道路用砕石)によるC-40程度のものとする。
 - (b) 根切り底に砂利を敷き均し、十分に締め固める。
 - (c) 砂利地業の厚さは、100mm以上とする。
- イ 捨てコンクリート地業は、次による。
 - (a) 捨てコンクリートの設計基準強度は、18N/㎡以上とする。
 - (b) 捨てコンクリートの厚さは50mm以上とする。

(7) コンクリート工事

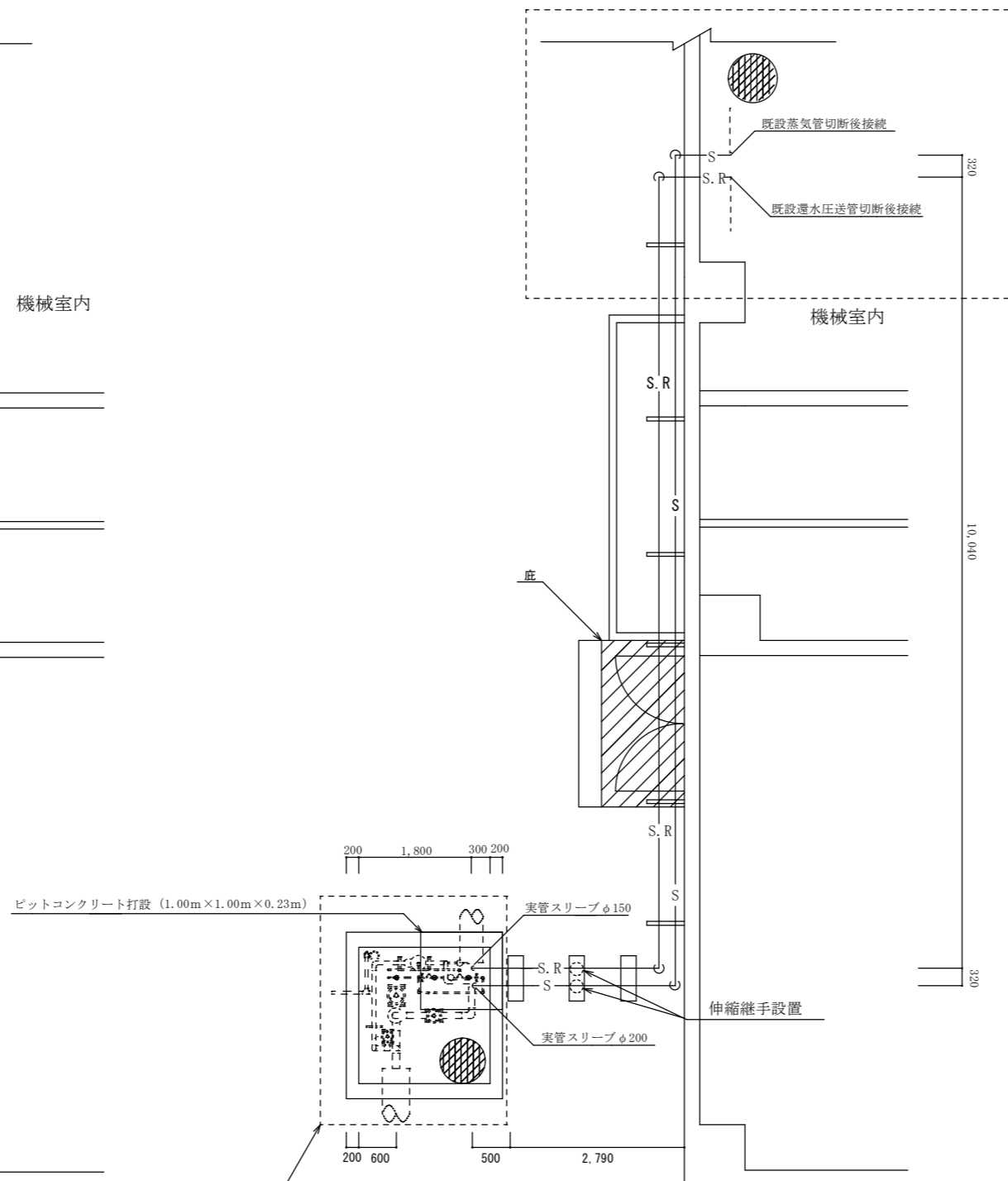
ア コンクリート工事は、標準仕様書（建築工事編）6章「コンクリート工事」による。

| | | | |
|-------------|------------------|------|-----|
| 名称 | 217号建物コンジット管改修工事 | 図面番号 | 2/6 |
| 図面名称 | 特記仕様書 | 縮尺 | 図示 |
| 陸上自衛隊久留米駐屯地 | | | |

| 種別 | 名称 | 呼び径 | 凡例 | 設置長さ | 撤去長さ |
|------------|------------|-----|---------|--------|---------|
| 蒸気管 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | 80A | — S — | 約 18 m | 約 1.2 m |
| 還水圧送管 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | 50A | — S.R — | 約 17 m | 約 1.8 m |
| 高圧トラップ用蒸気管 | 配管用炭素鋼鋼管 | 20A | — — — | 約 5 m | |



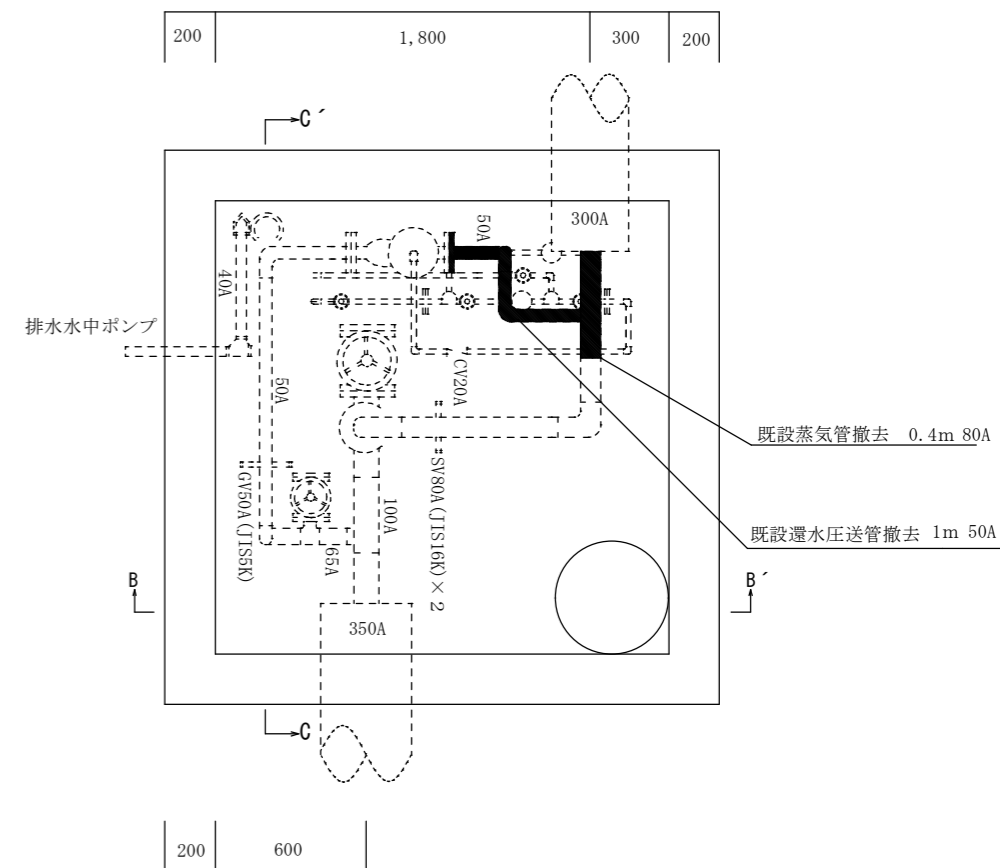
改修前平面図 S=1/100



改修後平面図 S=1/100

A詳細図参照

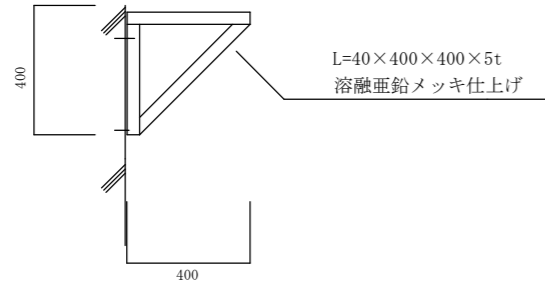
※ 既設蒸気管0.8m 既設還水圧送管0.8m撤去



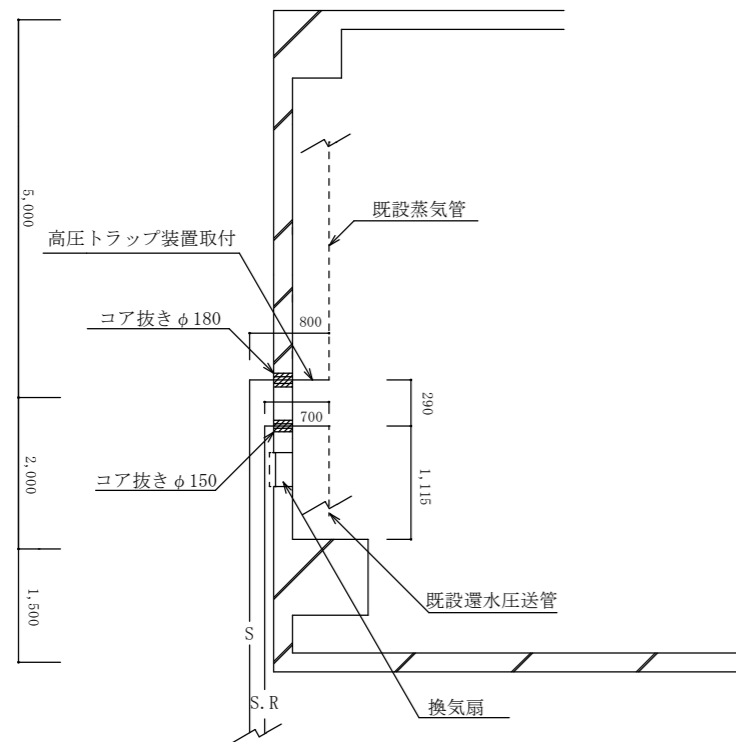
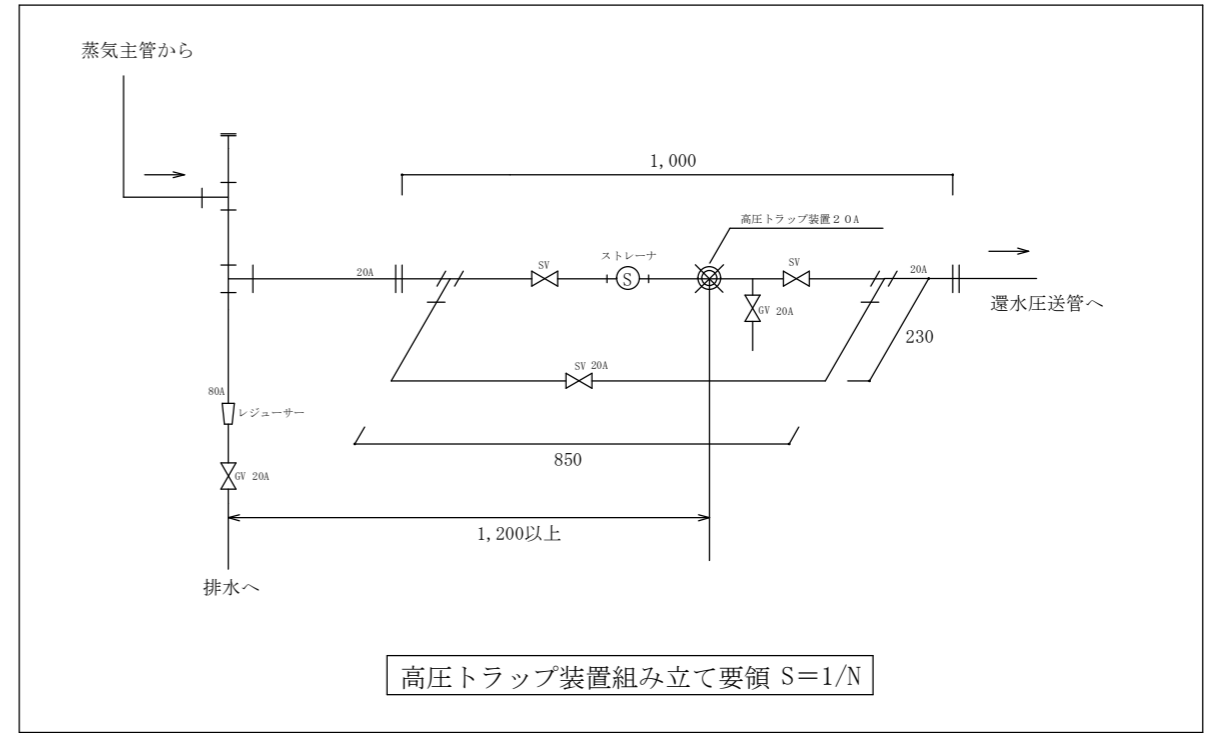
既設ピット内平面図 1/30

| | | | |
|-------------|------------------|------|-----|
| 名称 | 217号建物コンジット管改修工事 | 図面番号 | 3/6 |
| 図面名称 | 平面図 | 縮尺 | 図示 |
| 陸上自衛隊久留米駐屯地 | | | |

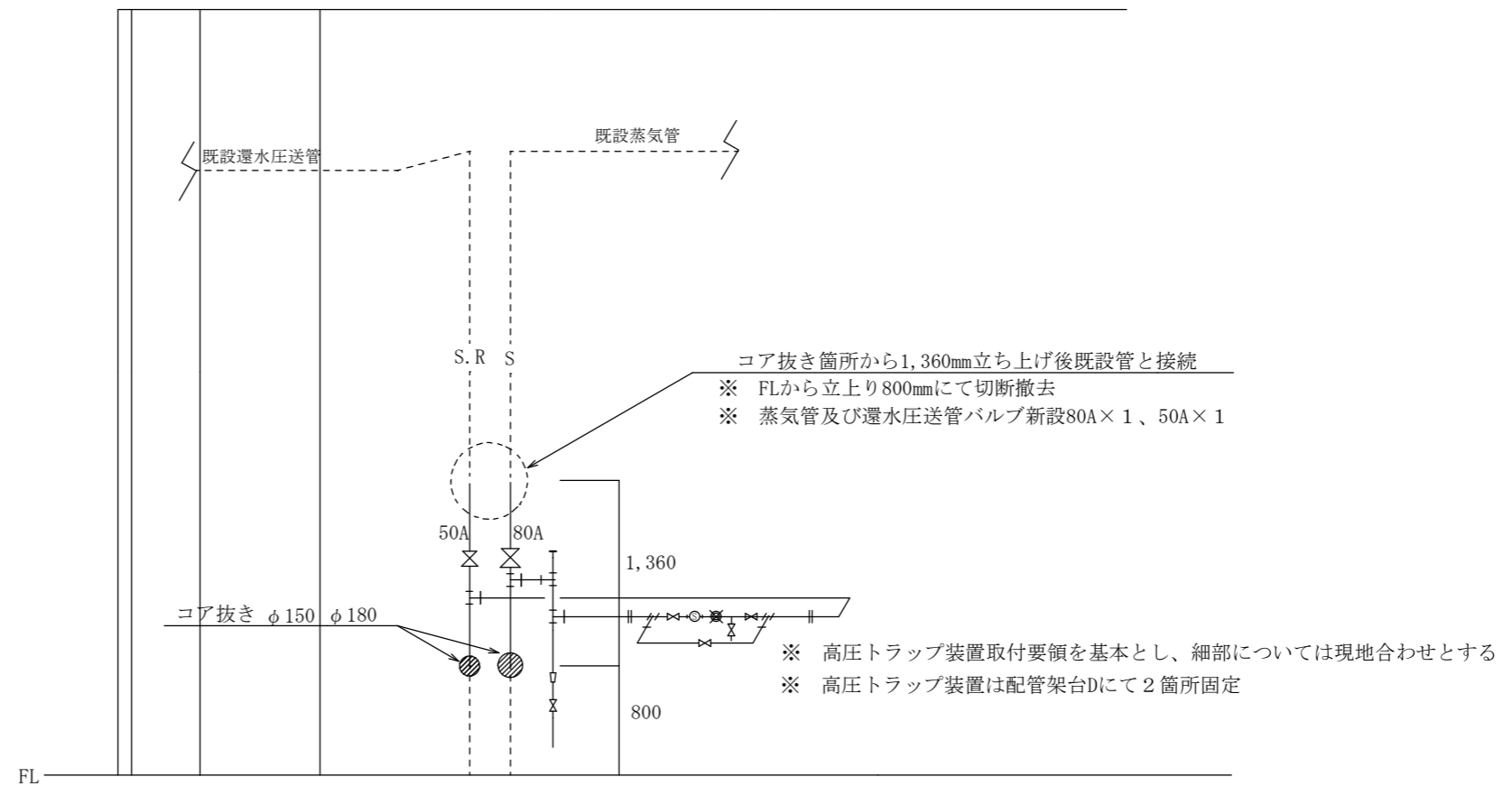
| 種別 | 名称 | 呼び径 | 凡例 |
|------------|------------|-----|----------|
| 蒸気管 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | 80A | — S — |
| 還水圧送管 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | 50A | — S. R — |
| 高圧トラップ用蒸気管 | 配管用炭素鋼鋼管 | 20A | — |



配管架台D詳細図



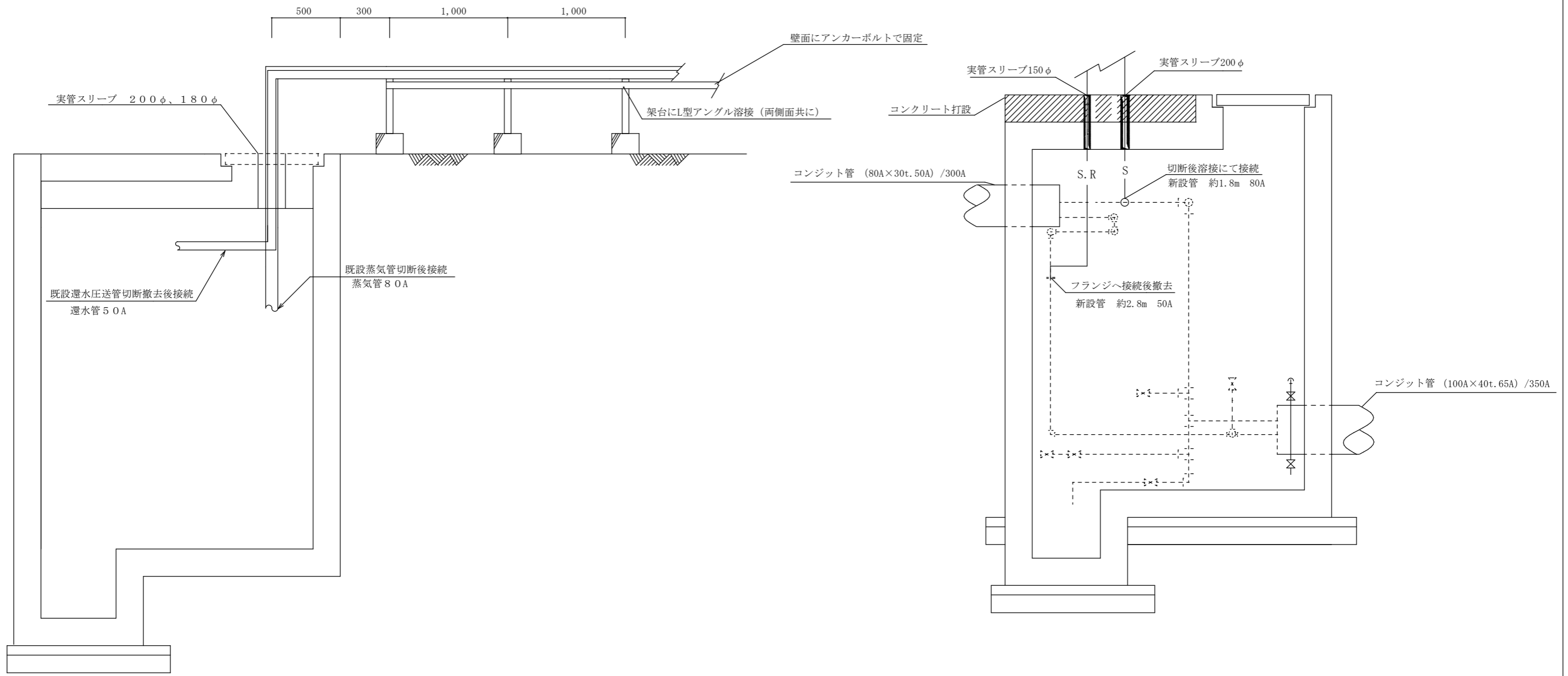
A詳細図① S=1/N



A詳細図② S=1/N

| | | | |
|-------------|------------------|------|-----|
| 名称 | 217号建物コンジット管改修工事 | 図面番号 | 4/6 |
| 図面名称 | 平面図 | 縮尺 | 図示 |
| 陸上自衛隊久留米駐屯地 | | | |

| 種別 | 名称 | 呼び径 | 凡例 |
|-------|----------|-----|---------|
| 蒸気管 | 配管用炭素鋼鋼管 | 80A | — S — |
| 還水圧送管 | 配管用炭素鋼鋼管 | 50A | — S.R — |

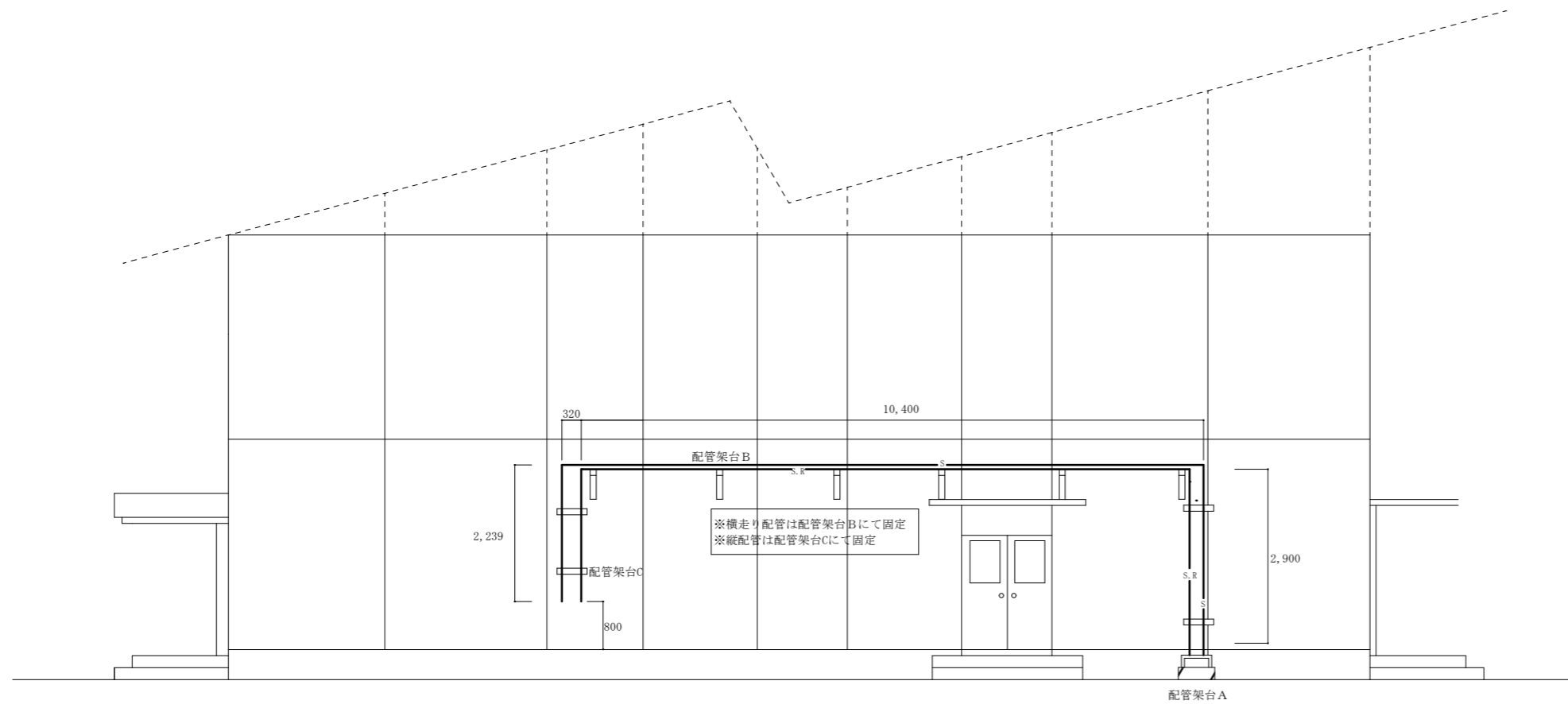


B-B 断面図 S=1/N

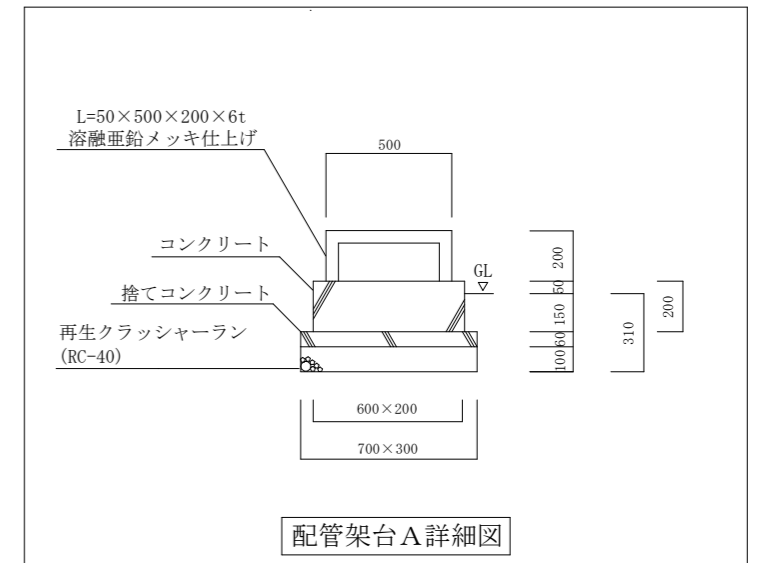
C-C 断面図 S=1/N

| | | | |
|-------------|------------------|------|-----|
| 名称 | 217号建物コンジット管改修工事 | 図面番号 | 5/6 |
| 図面名称 | 平面図 | 縮尺 | 図示 |
| 陸上自衛隊久留米駐屯地 | | | |

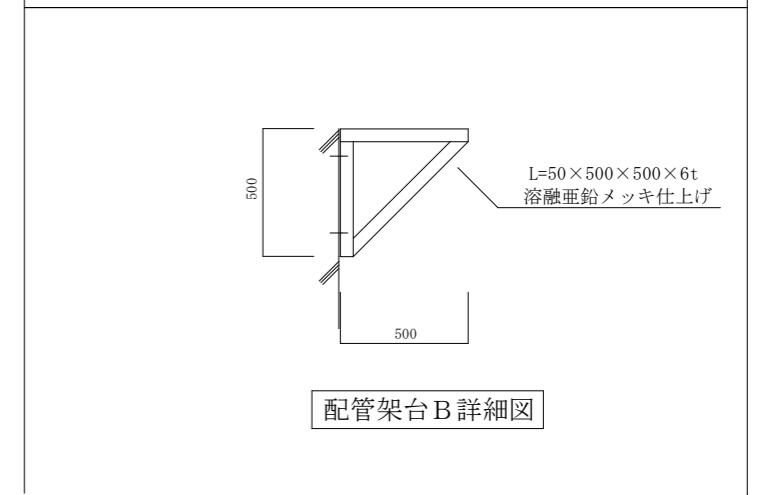
| 種別 | 名称 | 呼び径 | 凡例 |
|-------|----------|-----|----------|
| 蒸気管 | 配管用炭素鋼鋼管 | 80A | — S — |
| 還水圧送管 | 配管用炭素鋼鋼管 | 50A | — S. R — |



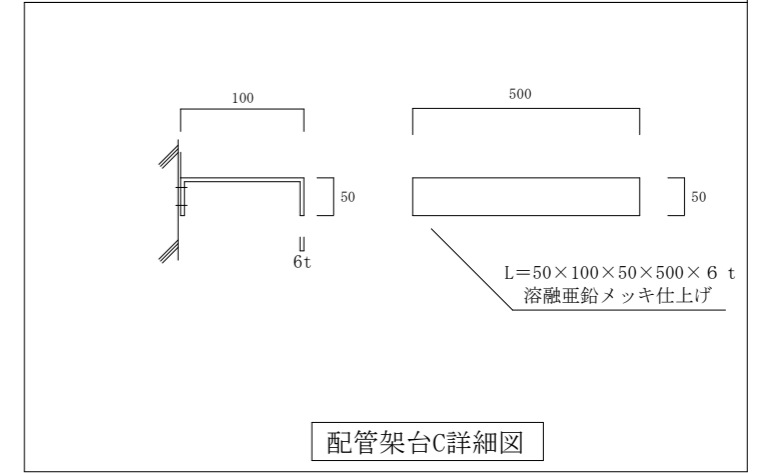
立面図 S=1/100



配管架台A詳細図



配管架台B詳細図



配管架台C詳細図

| | | | |
|-------------------|------------------|------|-------|
| 名称 | 217号建物コンジット管改修工事 | 図面番号 | 6 / 6 |
| 図面名称 | 平面図 | 縮尺 | 図示 |
| 陸上自衛隊久留米駐屯地業務隊管理科 | | | |